

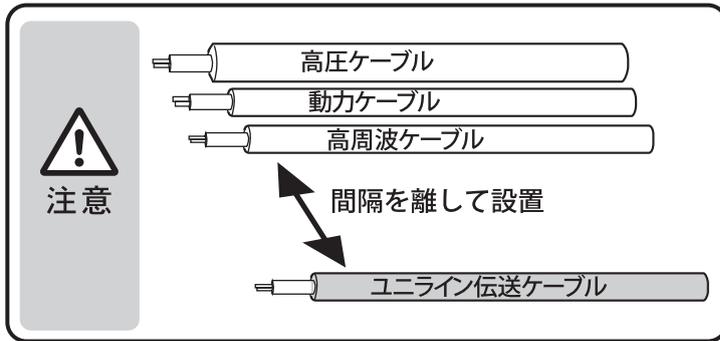
安全設計

ユニラインは実績に基づいた、シンプルで耐ノイズ性の高いシステムですが、万一の故障や事故のため、以下の安全設計をおねがいたします。

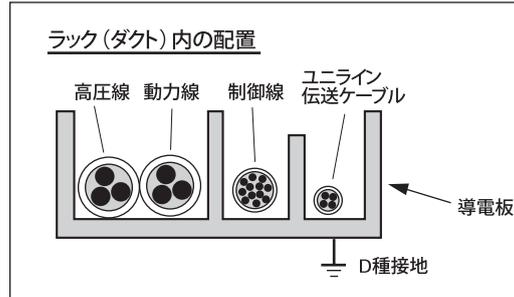
1 伝送ケーブルの配置

■高圧線からの分離

伝送ケーブルは、できるだけ高圧ケーブル、動力ケーブルと離してください。ノイズマージンはケーブル間距離の二乗に比例して増加します。

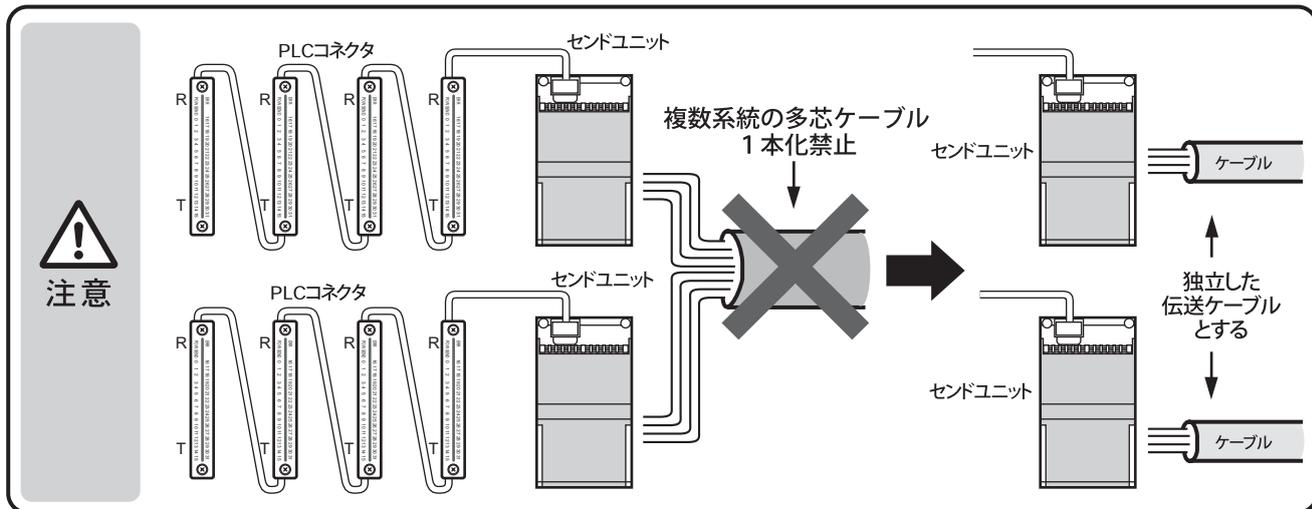


●ダクト配線の推奨方法



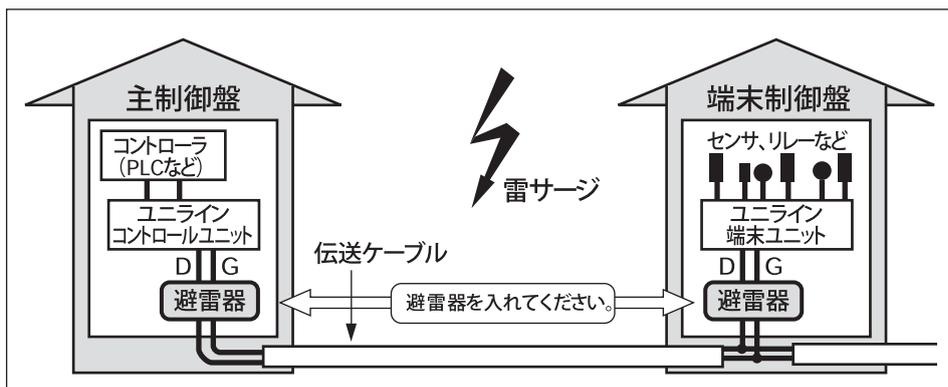
■クロストーク防止

ユニライン伝送ケーブルは1系統1本としてください。また、PLC制御線やパソコン通信線などユニライン以外の信号線を、ユニライン伝送ラインと同じ多芯ケーブルの中で使用しないでください。複数の系統を多芯のケーブルでまとめて配線すると、クロストークにより、誤動作の原因になります。



2 誘導雷のサージ対策

屋外に伝送ケーブルが置かれる場合など、誘導雷によるサージがのる可能性があります。下に示す避雷器の使用をお奨めします。



●避雷器選定条件

	伝送用	電源用
定格電圧	DC24V以上	
定格電流	600mA以上	使用電流以上
内部抵抗	1 以下	—
静電容量	2000pF以下	—
規格	JIS C5381-21:2004準拠	

推奨避雷器例		
メーカー	音羽電機工業	
用途	伝送用	電源用
型式	SL-KH24J	SG-Z24J
名称	信号回線用SPD	制御電源回路用SPD